



点字版・音声版をご希望の方は、県秘書広報課へご連絡ください。音声版には、CD(デジター編集)での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

PICKUP

岐阜から始まる、新しい燃料「バイオークス」

■問/県未来創成課 ☎058(272)8148

岐阜県の豊富な森林資源や畜産資源などの地域資源を活用し、新たな固形燃料「バイオークス」の実用化と普及を進めるため、産学官が連携し、製造技術の効率化や利用拡大に向けた検討を行っています。これにより、産業分野の脱炭素化やエネルギーの地産地消・安定供給の実現を目指しています。

地域資源を使って石炭ークスに代替できる燃料づくり

〔取組の流れ〕	
燃料の課題	製造業の産業炉で使う石炭ークスの原料はほぼ海外輸入に依存
必要なのは	安心して使い続けられるエネルギー
岐阜の強み	有機性資源が豊富に存在
解決策	新たな再生可能エネルギー「バイオークス」を製造
未来に向けて	量産体制確立に向けて国への働きかけを進めるなど、普及に向けた取組を進める

例 全国有数の森林県 木くず

飛騨地域を中心に畜産業が盛ん 牛ふん堆肥

エネルギーを海外に頼っているため、供給が不安定になるリスクを抱える

岐阜県バイオークス普及推進研究会
マスコットキャラクター
コークモー

写真提供：近畿大学

注目! バイオークスの有用性

<p>企業等の脱炭素化</p> <p>石炭ークスの代替燃料として活用。安定供給プラスCO₂削減に貢献できます。</p>	<p>エネルギーの地産地消</p> <p>地域資源をエネルギーに活用して、地域で使う循環型モデルに。</p>	<p>災害時に活用</p> <p>長時間燃焼・長期保存が可能。省スペースで備蓄燃料としても有効です。</p>
---	---	---

◀ 囲炉裏での燃焼実験 ※投入から1時間20分経過した状態。同時に投入した薪は、ほぼ灰になったが、バイオークスは激しく燃焼

岐阜県バイオークス普及推進研究会

今後県では、イベントなどで触れる機会を増やし、知って・体験してもらう取組を広げていきます。

研究結果はコチラから

TOPICS

01 県内最大級の合同企業説明会を開催します

県内企業200社が集い、インターンシップや職場の魅力を紹介します。今回は、働く人の目線に立ち、柔軟で働きやすい環境を整えることで、労働力確保と生産性向上を同時に目指す「働いてもらい方改革」をわかりやすく紹介します。県が進めるこの改革を知ると岐阜県の企業が働きやすい職場だと気付きます。ぜひご参加ください!

- 日時/令和8年6月13日(土)、14日(日) 13:00~17:00
- 対象者/大学生、短大生、専門学校生、転職希望者、保護者など
- 出展企業数/200社
- 場所/岐阜市文化センター(岐阜市)
- 入場料/無料
- 問/県産業人材課 ☎058(272)8406



▲ 昨年の様子

02 岐阜「鮎を食べよう!」キャンペーンの開催

鮎料理を提供する料理店、鮎商品の販売店、鮎を取扱うBBQ場等と協力し、鮎料理の提供や鮎の消費・販路拡大となる様々なイベントを開催します。また、県内の鮎料理店の魅力やこだわりを一覧紹介するガイドブックを県内関連施設に設置・配布します。



- 開催場所/県内鮎料理店・販売店・BBQ場等
- 問/県里川・水産振興課 ☎058(272)8455



03 風水害に備え、防災情報の受信設定をしよう

近年、岐阜県では大雨によって土砂災害や洪水が度々発生しています。こうした災害に備えるために、災害時にどこに何を持って避難するかなど、避難に必要なことを家族や地域で話しあいましょう。また、いざというとき確実に情報を取得し避難できるよう、「岐阜県公式LINEアカウント」の友だち登録と防災情報の受信設定をお願いします。

- 問/県防災課 ☎058(272)8189

Q 岐阜県 LINE 避難情報



この情報は令和8年4月30日現在のものです。紙面に載せきれない、最新のイベントや募集・案内などは岐阜県公式ホームページ[イベントカレンダー]に多数掲載しています。県秘書広報課☎058(272)1111(代)

イベントカレンダー▶

